キッチンの経年劣化による不具合について

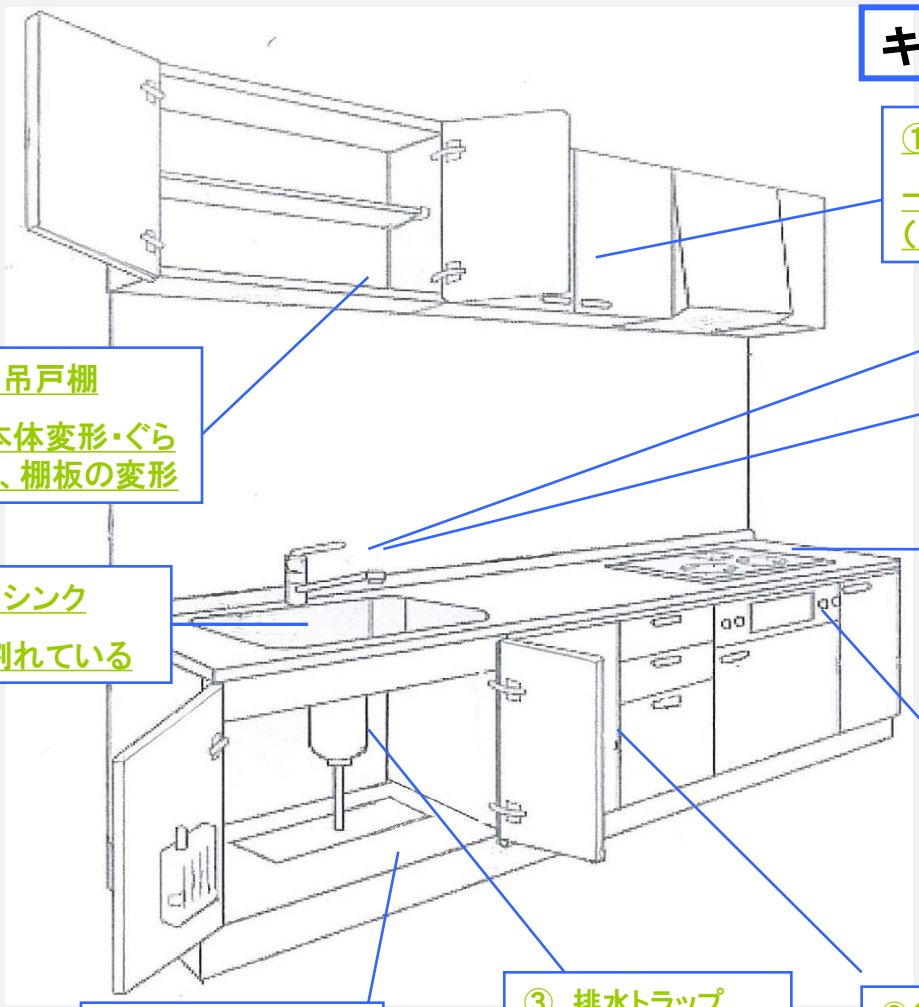
定期的な点検のお願い

製品の使用に伴う経年劣化*により、安全上支障が生じるおそれがあります。

＊経年劣化とは、製品に欠陥がなくても、年月が経つうちに、摩耗・腐食その他の原因で品質、性能などが低下することをいいます。

経年劣化による事故を防止し、キッチンを安全にお使いいただくために、お客様自身で定期的な点検を実施していただきますようお願い申し上げます。

以下のような異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。



トップに戻る

①吊戸棚をお使いのお客様へ

経年劣化によるけがや破損を防ぐために

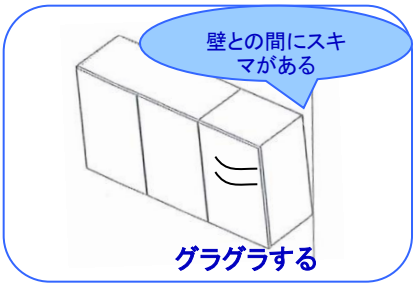
無理な力を加えたり、ガタツキや変形の状態で使い続けないでください。異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

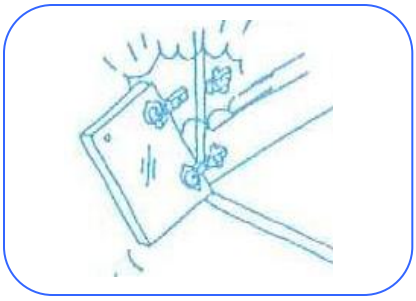
①扉を引っ張ったりして、吊戸棚に無理な力をかけないでください。

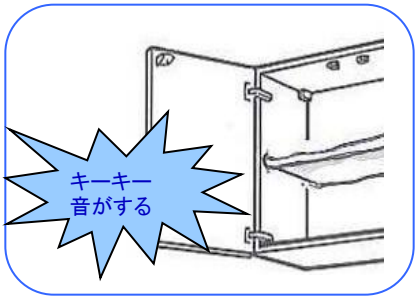
※扉や吊戸棚にぶら下がらないでください。

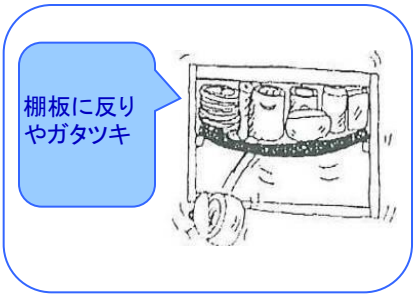
②吊戸棚や扉に以下のような異常や変化があったら、使用を中止してください。

- 吊戸棚がぐらぐらする。変形、ひび、割れ、ガタツキがある。
- 吊戸扉にガタツキ、ずれがある。
- ガラス扉の枠組みにガタツキやゆるみがある。
- 扉、取っ手にゆるみやガタツキがある。
- 扉開閉時に異音がしたり、動きが重い。
- 棚板の変形（反り）やガタツキがある。
- 蝶番周辺に「黒い粉」が落ちている。









吊戸棚や扉が落下したり、収納物が落下してけがをしたり、破損のおそれがあります。

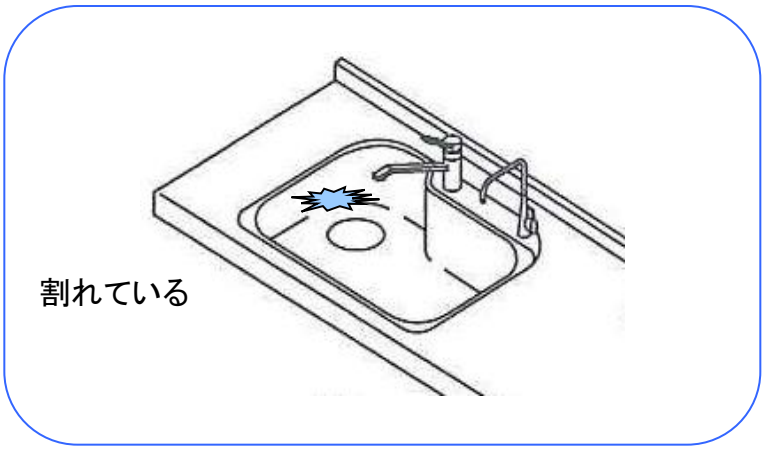
トップに戻る

②キッチンをお使いのお客様へ

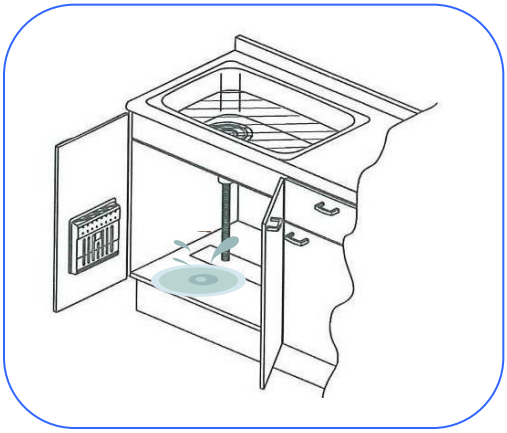
経年劣化によるけがや水漏れを防ぐために

シンクにひび割れ、キャビネット内部に水漏れのある状態で使い続けないでください。
異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

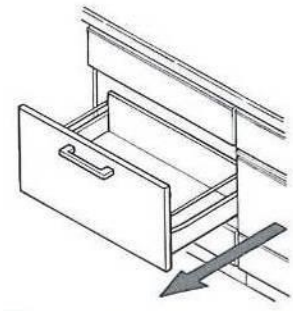
①シンクがひび割れている。



②キャビネットの内部が濡れている。



※引出しタイプの場合、
引出しを外して見てください。



割れ部分でけがをしたり、水漏れによる家屋に被害が出るおそれがあります。

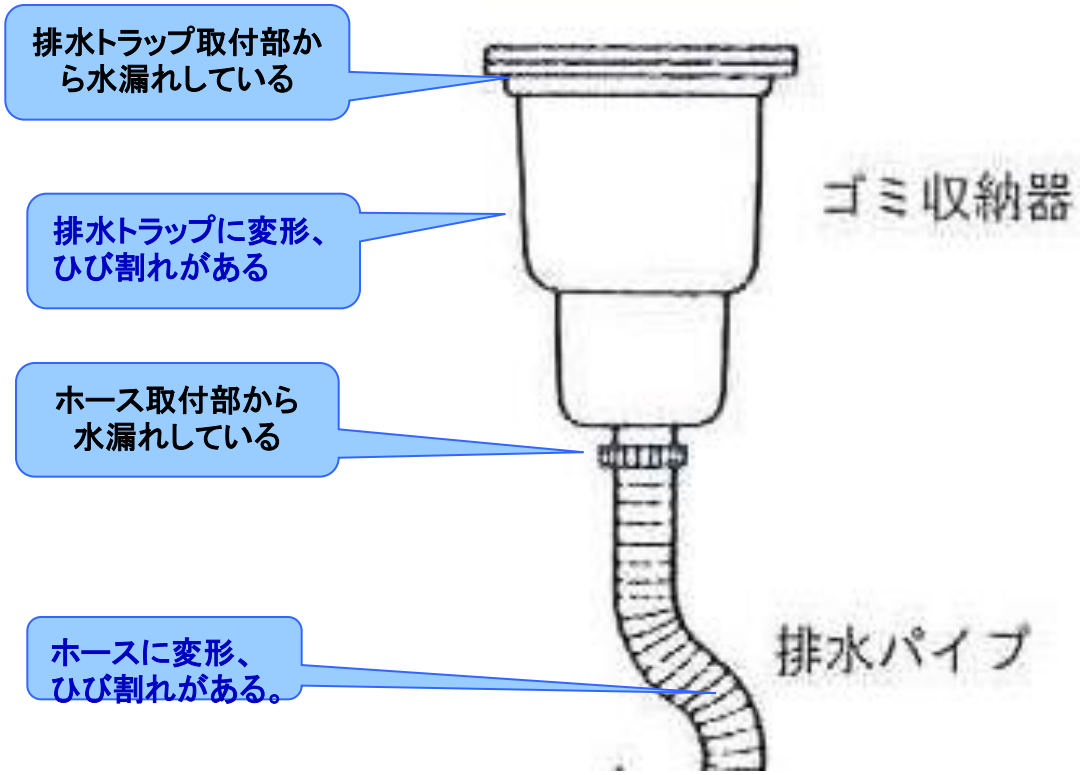
トップに戻る

③キッチンをお使いのお客様へ

経年劣化による水漏れを防ぐために

排水トラップや排水管（排水ホース）の変形、ひび割れ、取付け部の水漏れやキャビネット内部に水漏れのある状態で使い続けないでください。異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

①排水トラップ、排水管（または排水ホース）に以下のような異常があったら、使用を中止してください。



※引出しタイプの場合、排水トラップや排水ホースに収納物がぶつかり、変形や破損、また水漏れの原因になります。

水漏れによる家屋への被害のおそれがあります。

④　キッチンをお使いのお客様へ

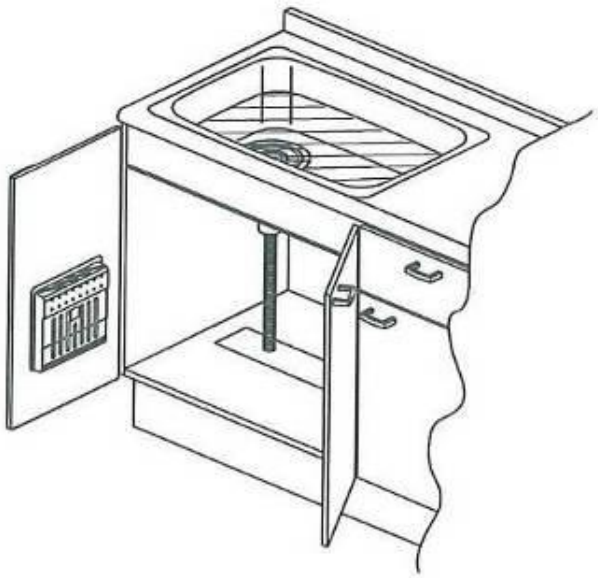
トップに戻る

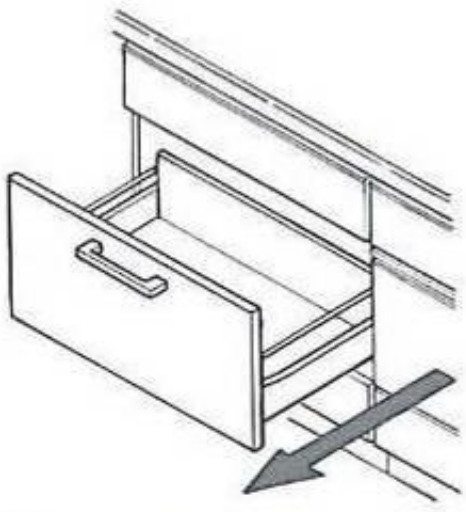
経年劣化による水漏れを防ぐために

排水トラップや排水管（排水ホース）の変形、ひび割れ、取付け部の水漏れやキャビネット内部に水漏れのある状態で使い続けないでください。異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

②キャビネットの内部が著しく濡れている場合は、
　使用を中止してください。

※引出しタイプの場合、
　引出しを外して見てください。





水漏れによる家屋への被害のおそれがあります。

トップに戻る

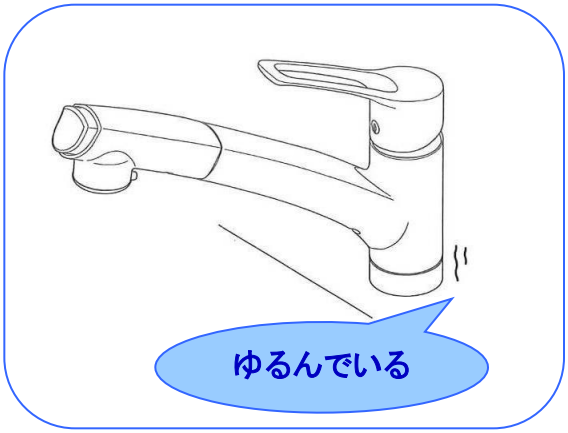
⑤水栓金具をお使いのお客様へ

経年劣化による水漏れを防ぐために

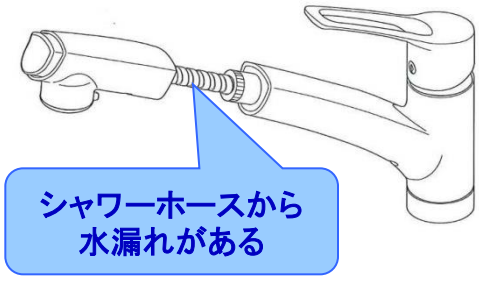
水栓金具の取付け根元にゆるみがあったり、給水・給湯配管や給水・給湯ホースにひび、亀裂、水漏れなどのある状態で使い続けないでください。異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

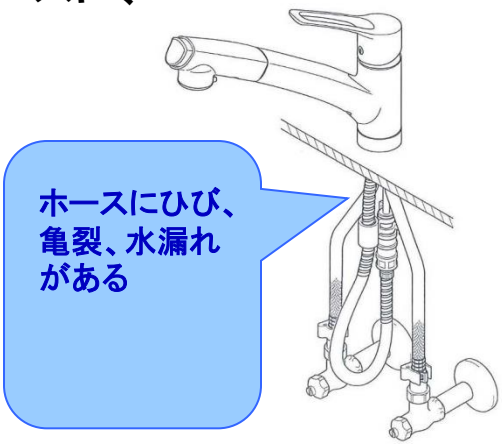
①本体取付け部に、ゆるみがあったら、使用を中止してください。

※取付け部天板裏面や
キャビネット底面が濡れているか
見てください。
引出しタイプの場合、引出しを
はずして見てください。



②シャワーホースや給水・給湯ホースに、ひび、亀裂、水漏れがあったら、使用を中止してください。





※給水・給湯ホースやシャワーホースを無理に引っ張ったり、曲げて折ったり、ねじったりすると損傷の原因になります。

水漏れによる家屋への被害のおそれがあります。

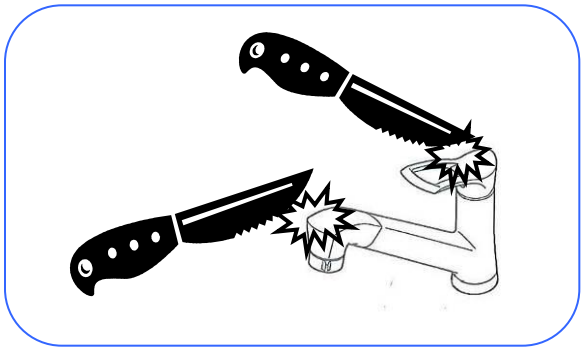
トップに戻る

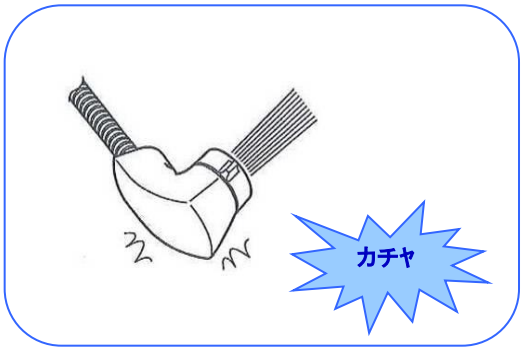
⑥　水栓金具をお使いのお客様へ

経年劣化によるけがややけどを防ぐために

水栓金具やレバー、シャワーヘッドのメッキ表面のひび割れ、はがれがあったら、ご使用を控えるかテープなどで巻くなどして応急処理をしてください。また水栓の温度調節が効かない状態があった場合は使用を中止してください。取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

①水栓金具やレバーに鋭利なものを当てたり、シャワーヘッドを落とすなどして衝撃を与えないでください。





※メッキ面にキズや割れたり、ハガレやささくれる原因になります。

②水栓やシャワーの吐水温度を調節しても変わらない場合は、使用を中止してください。

・レバーを水側に戻しても高温のお湯が出る。

・吐水温度を調節しても湯温が下がらない。

けがややけどをするおそれがあります。

⑦ ガス・電気機器をお使いのお客様

トップに戻る

経年劣化によるガス漏れ、ガス中毒、引火爆発、感電、発火を防ぐために

ガス機器・電気機器に以下のような異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、ガス会社、販売店または製造元の修理部門にご連絡ください。

①ガスくさい
②電源を入れるとブレーカーが落ちることがある
③金属部分に触れるとしびれる
④使用時に異臭、異音、異常な煙が出る
⑤機器のスイッチON/OFFがきかない
⑥照明カバーが割れている、変形している、
　茶色く変色している
⑦照明器具の異常
　例：蛍光灯、電球を交換しても点灯しない

ガス漏れ、ガス中毒、引火爆発、感電、発火のおそれがあります。

トップに戻る

⑧ キッチンをお使いのお客様へ

経年劣化による感電や発火を防ぐために

以下のような異常や変化があったら、使用を中止し、取扱説明書をよくお読みの上、販売店または製造元の修理部門にご連絡下さい。

①スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具から異臭、異音、異常高温がある場合やコンセントに焦げ痕がある場合、電源プラグの抜き差しがゆるい場合は発火の危険性があります。

また蛍光灯や電球を交換しても点灯しない場合も同様の危険性が考えられます。

②スイッチ、コンセント、電源プラグ、照明器具へ水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。漏電や感電のおそれがあります。

また電源をいれるとブレーカーが落ちる場合も、発火や漏電のおそれがあります。

漏電などによる感電や発火のおそれがあります。